プラセンタ注射

プラセンタ注射はヒトの胎盤からアミノ酸、ビタミン、ミネラル、核酸などの有効成分が抽出されたもので、豊富な栄養素に加え体内の幹細胞を活性化させる成分が含まれ、新しい細胞の生成を助ける働きがあります。新陳代謝が活性化され、美容・美肌（全身の組織・臓器・肌の若返り）、疲労回復、更年期諸症状の改善や、免疫力の向上（花粉症・アレルギー性鼻炎・喘息等アレルギー）などの効果が期待できます。この注射は医療機関でのみ受けられます。
市販されているプラセンタサプリは、ヒトのものではありません。ヒト以外のプラセンタは、胃酸で分解されてしまうため、成長因子を活用したプラセンタ効果は、ヒトプラセンタが最も期待できると言われています。

【対象】

✔更年期による諸症状（約70%に有効）
✔肌荒れ、しみ、そばかすが気になる方
✔寝つきが悪い、熟睡できない方
✔疲れがなかなか抜けない方
✔手足の冷え、肩こり、腰痛の方
✔飲み過ぎ、二日酔いの方

【方法】

美容・アレルギーを予防目的では、毎日か隔日にプラセンタ注射を打つことをお奨めします。
その他の目的では1週間に 1-2 回程度がお勧めです。

【デメリット】

プラセンタ注射を受けた方は、献血が出来ません。
【参照：日本赤十字社　ヒト胎盤（プラセンタ）由来製剤について】
注射部位に関して、一時的に内出血、疼痛、発疹、掻痒感、硬結などが見られる場合があります。

【費用】

保険プラセンタ注射　（メルスモン 2ml）　※45-59 歳で更年期障害の場合、保険の適用有り
自費プラセンタ注射　（ラエンネック 2ml）　薬品代 1,320 円（税込）

※1　1 本（2 ml）あたりの胎盤含有量は、ラエンネックのほうがメルスモンよりも 10%ほど多い
※2　メルスモンは PH が中性近く、ベンジルアルコールという痛み止めの成分が含まれているため、注射時の痛みが少ない
※3　ごく稀に、ラエンネックで頭痛が起きたり、メルスモンで眠気が強く起こる場合がある